

まったく新しい管楽器「Venova」にレッドカラーが数量限定で登場



ヤマハ カジュアル管楽器 『Venova Red』

ヤマハ株式会社は、カジュアル管楽器「Venova（ヴェノーヴァ）」の新製品として、『Venova Red（ヴェノーヴァ レッド）』を2020年11月20日（金）に発売します。



ヤマハ カジュアル管楽器 『Venova Red』
上から Venova 『YVS-100RD』、Alto Venova 『YVS-120RD』

当社が2017年に発売したカジュアル管楽器「Venova」は、リコーダーのようなやさしい指づかいやメンテナンスのしやすさによって気軽に始めることができ、サクソフォンのような表情豊かな演奏を楽しむことができる、まったく新しいアコースティック管楽器です。

このたび発売する『Venova Red』は「Venova」のカラーバリエーションモデルであり、『YVS-100RD』はソプラノサクソフォンのような華やかな音色を奏でる Venova「YVS-100」、『YVS-120RD』はアルトサクソフォンのような落ち着いた音色を奏でる Alto Venova「YVS-120」をベースとしたレッドカラーモデルです。プレーヤーの存在感、パフォーマンスをエネルギーに際立たせ、感性を刺激するレッドカラーは、アクティブに演奏、音楽を楽しみたいプレーヤーに新たな選択肢を提供します。

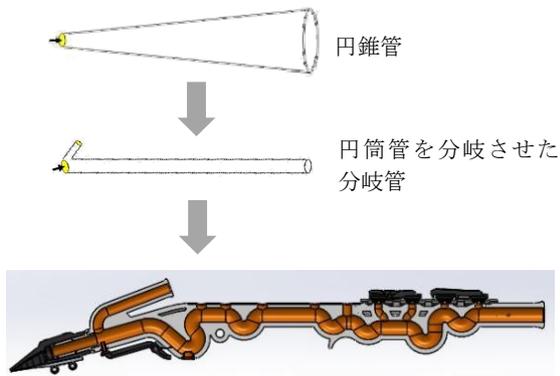
品名	品番	価格	発売日
Venova(ヴェノーヴァ)	YVS-100RD	オープンプライス	11月20日（金）
Alto Venova（アルト ヴェノーヴァ）	YVS-120RD		

◎販売予定数（国内）：『YVS-100RD』1,000本、『YVS-120RD』500本

< 「Venova」の主な特長 >

カジュアル管楽器「Venova」は、円筒管を分岐させた「分岐管構造」と蛇行形状による、今までにない独自のデザインを採用しています。「分岐管構造」によってサクソフォンなどの円錐形管楽器の音響特性を円筒管で実現することができるため、コンパクトなボディサイズながら広がりのある音色を奏でることができます。また管体を蛇行させることで、音孔の間を狭めて指で塞ぎやすくし、キイ（音孔を塞ぐための部品）の少ないシンプルな構造を実現しました。この結果、管楽器初心者でも演奏しやすい、リコーダーに似たやさしい指づかいを実現しています。また、マウスピースとリードを用いて発音する管楽器ならではの本格的な吹きごたえと、2 オクターブの音域を備えているため、管楽器初心者だけでなく経験者にも満足いただける楽器となっています。

さらに ABS 樹脂製のため軽量で耐久性に優れ、水洗いも可能で、取り扱いやメンテナンスが容易なため、どこへでも気軽に持ち出せて、アウトドアやカジュアルなセッションなどさまざまな場面で手軽に演奏を楽しんでいただけます。



「分岐管構造」と蛇行形状



2017年の発売以来、幅広いお客様に受け入れられている
カジュアル管楽器「Venova」
写真はAlto Venova「YVS-120」（左）、Venova「YVS-100」（右）

< 製品仕様 >

製品仕様の詳細は、製品サイトをご参照ください。

https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/winds/casual_wind_instruments/venova/index.html

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：稲満（いなみつ）

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

TEL. 0570-013-808（ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金）